

第7期(第3回) 新津地区公民館運営審議会

日時：令和2年7月29日(水)午後3:30～
会場：新津地区公民館 305 研修室

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議事・報告事項

(1) 令和元年度事業報告について

① 新津地区公民館 [資料1-1]

② 小須戸地区公民館 [資料1-2]

※ 事業評価シート

① 新津地区公民館 [資料1-3]

② 小須戸地区公民館 [資料1-4]

(2) 令和2年度新潟市公民館事業の基本方針 . . [資料2]

(3) 令和2年度事業計画について

① 新津地区公民館 [資料3-1]

② 小須戸地区公民館 [資料3-2]

4. その他

5. 閉 会

令和元年度事業報告

資料1-1

事業名の網掛けは中止した事業です。

新津地区公民館

Noの網掛けは新規事業です

重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連携				特記事項	
						回数	時間帯	定員	参加者数	延参加者数	学校	地域教育コーディネーター	コミ協等	活動協力員(人)		
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミ協出前講座 講演会「浮世絵と川柳で見る江戸時代の旅」	コミュニティセンターを会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午後	70	91	91			○		中央コミ協	
	2	コミュニティ防災学習会(阿賀小)	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の高揚と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午後	-	124	124	○	○	○		阿賀小、阿賀浦コミ協	
	3	秋葉区の学び～秋葉区の宝物を語る続「桂家そして、その後。」～	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	4	午前	40	40	129			○		路地連にいつ中央コミ協	
	4	柳都の「館やかた」うらおもて！～おとな目線でまなぶ市内施設めぐり～	施設の専門職の方から研究内容や苦労話、裏事情等を教えてもらい、受講者の「知的好奇心」や興味・関心及び教養の深化を図る。	1	総合	3	午前・午後	20	12	29					みなとびあ、マリンピア日本海、ほんポート	
	5	あきは未来塾 講座「やねだんに学ぶ」	地域コミュニティ協議会等と連携しながら、地域の課題解決や地域をつなぐ人材育成につなげる。	1	総合	1	午後	-	32	32				○	阿賀浦コミ協	
	6	あきは未来塾Ⅱ 「苔玉づくり」	苔玉作りにチャレンジ 地域資源を有効活用した地域活性化	1	総合											新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	7	おはよう朝ごはん料理講習会 「早寝 早起き 朝ごはん」	コミュニティ協議会など地域団体との連携による料理講習会の実施により、朝ごはんの大切さを学ぶとともに、地域のつながりを支援する。	1	総合	6	午前・午後	-	393	393		○	○	○	中央コミ協・第一小、東部コミ協・第二小、金津小、金津中、放課後児童クラブ	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	8	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	4	総合	6	午前・午後	-	83	83	○	○	○		金津コミ協・金津中、小合小・小合東小・小合中、結小	
	9	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集いに地域住民からも参加してもらい、地域をあげての課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後	-	502	502	○	○	○		第五中学校区コミュニティ協議会	
3. 家庭における教育力向上を支援する事業	10	乳児家庭教育学級 「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	30	16	68				○	活動協力員1人	
	11	幼児期家庭教育学級 「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	20	20	68					企画委員2人	
	12	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	3	午前	15	15	37					企画委員1人	
	13	子育てサロン 「ポッポー！」	親子のつながれる居場所づくり、情報交換	1	総合	17	午前	-	275	275				○	企画委員3人、活動協力員1人、読み聞かせボランティア 新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月(2回分)中止	
	14	家庭教育講演会	秋葉区幼稚園PTA連合会との共催による講演会	1	総合	1	午前		82	82						秋葉区幼稚園PTA連合会、企画委員15人
4. 青少年の生きる力を育む事業	15	チャレンジ あきは体験隊	子どもたちの様々な体験から、集団活動をつうじた課題解決能力を身につける機会とする。	1	少年	1	午前・午後	20	18	18	○		○		新潟薬科大学、学生ボランティア、活動協力員1人	
	16	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	1	午前	-	8,865	8,865	○		○		区育成協、各小・中学校、各コミ協、民間業者ほか	
	17	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る。	1	総合	1	午後	480	250	250	○		○		区育成協、人権擁護委員会、保護司会、民生・児童委員連絡協議会、各中学校	
	18	子ども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	9	少年	15	午前・午後	-	536	536	○	○	○		各小・中学校、薬科大、地元ボランティアなど 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、春休み子ども体験教室中止	
	19	あきは子ども自然観察会	昆虫や植物などの観察から、自然への関心を深める機会とする。	1	少年	1	午前	20	20	20					新潟県立鳥屋野型公園	
	20	学習室開放事業	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する。	1	少年	42	午前・午後	-	141	141						

令和元年度事業報告

資料1-1

事業名の網掛けは中止した事業です。

新津地区公民館

Noの網掛けは新規事業です

重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連携				特記事項
						回数	時間帯	定員	参加者数	延参加者数	学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員(人)	
5. 高齢者の学習支援や社会参加を促進する事業	21	あきは自然観察会	地域の資源である苔について学習し、社会活動参加の機会とする。	1	総合	2	午前	20	10	20					企画委員2人
	22	大人のための アクティブ・シニア講座	人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける。	1	成人	5	午前	20	26	115					企画委員3人
6. 現代的課題を探り、問題解決を支援する事業	23	Akiha de 夜会	秋葉区に居住、又は勤務する若者の交流の場を設け、仲間づくりを図る機会とし、今後の独自の活動につなげる。	1	成人	3	夜間	15	18	27				○	活動協力員1人
	24	中学生の人権教室	発達障がい者の現状と課題について、当事者による講演会を開催し、市民への啓発を行う。(地域人権啓発活動活性化事業)	1	総合	1	午前	-	322	322	○				第五中、新津人権擁護委員協議会
7.その他	25	「はじめての万葉集」入門編	今年度元号が改められ話題となった万葉集の魅力に触れ古典に親しみきっかけとする。それにより生活に潤いを持たせ、住民の教養の向上、情操の純化を図る。	1	総合	1	午後	30	26	26					
	26	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者と観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡、古典芸能、和楽器、地方付踊、ダンス)	1	総合	1	午前・午後	-	515	515	○				参加26団体179人、第一中吹奏楽部、金津中文化部
	27	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う。	1	成人	1	午後	-	418	418	○				区役所地域総務課 第一中合唱部
	28	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。(文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	4	午前・午後	-	135	135					新津文芸協会
	29	第13回秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場を提供する。	1	総合	9	午前・午後	-	2,228	2,228					運営委員会(秋葉区美術協会)
	30	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流・異文化理解)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る。	1	総合	1	午後	-	29	29					あきは日本語教室 スピーチ発表&交流会
31	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	2	午前・午後	-	90	90					大会実行委員会	
合 計				42		152			15,332	15,668	10	5	10	4	

令和元年度事業報告

資料1-2

小須戸地区公民館		Noの網掛けは中止した事業です。													
重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連 携				備 考
						回数	時間帯	定員	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	にいがたポケ1スリッパ卓球大会(新型コロナウイルス拡大防止のため中止)	スリッパ卓球による新潟市内唯一の大会(競技7種目)	1	総合								○	○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ・小須戸コミ協・山の手コミ協・活動協力員1
	2	男の料理教室	食育・料理の基本を学び仲間づくりにつなげる。	1	成人	2	午前・午後	12	11	21					
	3	はじめての押し花教室	押し花を通じた仲間づくり	1	成人	2	午前	20	8	16					
	4	語り継ぐ小須戸の文化	地域の魅力を再発見する	1	成人	5	午前	30	28	128				○	活動協力員1
	5	世代間交流事業(門松作り)	祖父母と孫で伝統行事を学び共通の体験をする	1	総合	1	午前	30	34	34				○	活動協力員1
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	6	新津南高校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	1	成人	5	午前	20	12	38	○				新津南高校
	7	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	2	総合	2	午前	—	111	156	○	○	○		小須戸小学校・矢代田小学校・矢代田保育園・山の手コミ協
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	8	家庭教育講演会	園児の保護者を対象にした家庭教育向上を図ることを目的とした子どもの姿勢矯正と即効ストレッチ教室	1	成人	1	午前	—	58	58	○				小須戸幼稚園
	9	おはよう朝ごはん料理講習会	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域住民が連携して実施する	4	総合	6	午前・午後	—	52	252	○	○	○		小須戸小学校・矢代田小学校・小須戸コミ協・小須戸中学校
	10	おいしい楽しい小須戸お花塾	花と緑の小須戸地域。花の歴史や花の文化について学ぶ、小学生と親の花育・食育	1	総合	3	午前・午後	36	31	75					
4. 青少年の生きる力を育む事業	11	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	2	少年	2	午前	30	33	52		○	○	○	新潟薬科大学・活動協力員3
	12	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のひまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	2	少年	2	午前	—	40	76				○	小須戸ひまわりクラブ・矢代田ひまわりクラブ・活動協力員1
	13	ディキャンブ(熱中症防止のため中止)	長期の休みを利用した子どもの体験学習	1	少年	1	午前・午後	20			○	○			小須戸小学校・矢代田小学校 猛暑により中止
	14	もちつき&ニュースポーツ体験	子どもたちが様々な体験を通して、創造力や自立心、他人との信頼関係を築くための協調性を養う	1	総合	1	午前・午後	30	42	42		○	○	○	山の手コミ協・活動協力員3
	15	夏休み勉強部屋オアシス	小中高校生を対象とした夏休み期間中の勉強部屋	1	少年	33	午前・午後	—	18	265				○	小須戸まちづくりセンター職員・活動協力員1
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	16	高齢者健康塾(2回目は中止)	高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする	1	高齢者	1	午後	45	44	44			○		秋葉区健康福祉課 地域の茶の間にてはこいては
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	17	プチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少ない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	1	成人	2	夜間	18	17	28					
	18	素敵な年の重ねかた	「つながり」「健康」「知識」といった無形資産について考える	1	成人	3	夜間	40	17	42					
	19	かんたん健康フィットネス	ゆるやかな運動による健康増進と仲間作り	1	成人	4	夜間	30	29	102					
7. その他	20	体験！ニュースポーツ入門	三世代でスリッパ卓球に挑戦	1	総合	4	夜間	—	25	77				○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ・活動協力員1
	21	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	2	午前・午後・夜間	—	382	615			○	○	小須戸文化協会・小須戸まちづくりセンター・活動協力員7
	22	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	1	午前・午後	—	277	277				○	小須戸文化協会・小須戸まちづくりセンター
	23	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	—	26	26					小須戸囲碁将棋愛好会
	24	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12	午前	—	5	60					公民館報編集委員
合 計				30	—	96	—	1,300	2,484	5	5	8	9		

令和元年度事業評価シート(新津地区公民館) 総事業数(30) 1.コミュニティ(6) 2.学社民(2) 3.家庭教育(5) 4.青少年(6) 5.高齢者(2) 6.現代的課題(2) 7.その他(7)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	6 事業 ◆ コミ協出前講座 ◆ 地域防災教室 ◆ 秋葉区の学び ◆ 柳都の館 ◆ あきは未来塾 ◆ おはよう朝ごはん				2 事業 ◆ 地域交流事業(6講座) ◆ GIP集会				5 事業 ◆ 家庭教育学級(乳児期、幼児期、児童期) ◆ 子育てサロン ◆ 家庭教育講演会				6 事業 ◆ あきは体験隊 ◆ クリーン作戦 ◆ あきは未来フォーラム ◆ こども「創造塾」(7講座) ◆ あきは子ども自然観察会 ◆ 学習室解放事業							
ねらい	コミュニティ協議会や学校と連携して学びや交流を通じてつながりを深め、地域の活性化を推進する。また、地域の課題解決に関する事業を実施することで地域力の向上につなげる。				学校、家庭、地域そして公民館が連携協力しながら、地域社会全体の教育力の向上につとめ、地域づくりを推進する。				子供の成長に合わせた家庭教育学級の実施や親子の居場所を開設することで、親の学びや仲間づくりを支援し子育て期の不安や悩みの軽減を図る。				地域におけるボランティア活動や各種体験活動を実施することで、青少年の社会的成長を支援するとともに、「地域で子供を育てる」体制と意識の醸成を図る。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	—	—		サークル結成数	—			サークル結成数	1	1	乳児期の家庭教育学級参加者がサークル結成。	サークル結成数	—						
	企画委員希望者数	/	12人	防災教室2人、秋葉区の学び7人、柳都の館3人	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/	5	乳児期2人、子育てサロン3人	企画委員希望者数	/						
	受講者の満足度(平均値)	80%	96.4%	出前講座92%、防災教室90%、学び100%、柳都の館100%、未来塾100%	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	96.7%	乳児期100%、幼児期100%、児童期100%、講演会87%	受講者の満足度(平均値)	80%	100.0%	体験隊100%、自然観察会100%				
	受講者の気づき(平均値)	80%	92.2%	出前講座93%、防災教室90%、学び96%、未来塾90%	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	85.0%	乳児期78%、幼児期100%、児童期95%、講演会67%	受講者の気づき(平均値)	80%	100%	体験隊100%				
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	4	地域の繋がりが地域課題への取組みを支援するうえで必要性は高い。			必要性(平均値)	3.5	地域住民と学校の交流を支援するうえで必要性は高い。			必要性(平均値)	4	家族形態の変化に伴い家庭教育力の向上や仲間作りに必要性は高い。			必要性(平均値)	4	子供の体験活動や他者との関わりの学びに必要性は高い。		
	有効性(平均値)	4	満足度も高く地域交流活動についても有効性は高い。			有効性(平均値)	3.5	地域住民と学校が直接かかわる交流を行うことの有効性は高い。			有効性(平均値)	3.8	満足度も高く家庭教育の支援に有効性は高い。			有効性(平均値)	3.8	満足度も高く創造性を伸ばすうえでも有効性は高い。		
効率性(平均値)	4	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当であった。			効率性(平均値)	4	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当であった。			効率性(平均値)	4	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当であった。			効率性(平均値)	3.6	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当であった。			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	座学だけでなく現地実習の講座については、参加者の体力を考慮した運営が必要と思われる。地域の人材育成に関する講座を毎年開設しているが、区全体的にはまだ必要と思われるので今後も区全体的に広げてもらいたい。				地域交流事業を実施する学校が伸び悩んでいる。地域教育コーディネーターや地域住民の意見を聞いて、子供と共に楽しめる事業に取り組んでももらいたい。				仕事を持っている保護者が多くなっていることから、土・日曜日や夜間の開催など、今後、検討していく必要がある。				長期の継続事業が多くなっている。さらに魅力ある体験事業や講座の検討を行って、子供の創造力を向上させる企画に取組む必要がある。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
	5		1		1	1			4	1			3	3						
	地域住民への学びの場の提供や、地域の課題解決に取組む人材育成など、地域の活性化を今後とも支援してもらいたい。郷土史やまち歩き講座も人気が高いので引き続き実施してもらいたい。				地域交流事業では事業数や取組む学校数が減ってきている。地域や学校の要望を取り入れた講座に取組み、学校を地域の学びの拠点として活力ある地域づくりに積極的にいかかわってもらいたい。				子供の成長に合わせた家庭教育学級は講座内容も充実して毎年満足度が高い。引き続き講座対象者のニーズを企画委員と協議して講座運営に取り組んでももらいたい。				小中学生を対象とした体験学習や地域ボランティアへの参加など、幅広い事業運営である。引き続き魅力ある講座の企画に取り組んでももらいたい。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	2 事業 ◆ あきは自然観察会 ◆ アクティブシニア講座				2 事業 ◆ Akiha de 夜会 ◆ 中学生の人権教室			
ねらい	地域の自然や伝統・文化など地域の特性や独自の課題を学ぶことで、こもりがちな高齢者への学習機会を支援し、地域活動への参加を促進する。				若い世代が考える暮らし方や生きがいなどをテーマにした講座を設けることで、生きがいづくりや仲間作りの場を提供する。また、現代の人権について学ぶ場を設ける。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数	—		
	企画委員希望者数		10人	観察会6人、シニア講座4人	企画委員希望者数		1人	夜会1人
	受講者の満足度(平均値)	80%	100.0%	観察会100%、シニア講座100%	受講者の満足度(平均値)	80%	98.5%	夜会100%、人権教室97%
	受講者の気づき(平均値)	80%	65.5%	観察会80%、シニア51%	受講者の気づき(平均値)	80%	100.0%	夜会100%、人権教室100%
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3.5	高齢者の学習意欲を高め社会参加に繋げる講座の必要性は高い。		必要性(平均値)	3	若い世代の仲間づくりや現代的課題を学ぶ場として必要性は高い。	
	有効性(平均値)	4	企画からかかわる方も増え満足度も高く有効性は高い。		有効性(平均値)	3.5	満足度も高く講座内容もニーズに合っているので有効性は高い。	
	効率性(平均値)	4	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当であった。		効率性(平均値)	4	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当であった。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	講座に参加する高齢者の学習意欲は大変高いが関心を引き付けるプログラムと広報が重要である。募集定員を満たすように市民ニーズを捉えながら企画委員と事業計画を探って広報をしてもらいたい。				若い世代が参加する機会を増やすために夜に開催する講座として毎年開催しているが、参加者が減少傾向になっている。企画委員と内容や募集について協議を良く行って進めてほしい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
	2				1	1		
館長評価	定員に満たなかった自然観察会だったが講座終了後には作成した苔の作品を区役所に飾り好評を得た。シニア講座では健康や体力、お金の話など体験や座学を通じて仲間づくりに繋げることができた。今後もシニア世代の交流の場の機会を作ってもらいたい。				本事業は講座のテーマ設定が非常に難しい世代を対象としているので、魅力ある内容について企画委員と良く協議をし参加者数の増加につなげてほしい。人権教室は市内で持ち回りの事業だが、人権について学ぶ機会は今後も必要と考える。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

秋葉区運営審議会委員意見

● 評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

● 館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価シート(小須戸地区公民館)

総事業数(24) 1. コミュニティ(5) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(3) 4. 青少年(5) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(3) 7. その他(5)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	5事業 ポケ1, 男の料理, 押し花, 小須戸の文化, 門松作り				2事業 新津南高校, 花いっぱい				3事業 家庭教育講演会, おはよう朝ごはん, 小須戸お花塾				5事業 科学実験, スポーツ体験, キャンプ, もちつき, オアシス							
ねらい	地域についての学習や交流を通じて、地域の一体感を醸成し、地域の活性化を図る。また、事業を通じて仲間づくりを図り、サークル化を支援する。				高校が有する専門的教育機能を地域社会に開放し、地域住民に専門的知識、技術及び教育に関する学習の機会を提供する。				子育て中の母親への支援、子育ての知識や情報などを提供し、不安や負担を軽減するとともに参加者同士の仲間づくりを図る。				さまざまな体験活動や他者との関わりを通じて、青少年の生きる力を育む。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数		1	小須戸の文化	サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無					
	企画委員希望者数		3	男の料理1, 小須戸の文化2	企画委員希望者数		2	新津南高校2	企画委員希望者数		0		企画委員希望者数		0					
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	男の料理, 押し花, 小須戸の文化, 門松作り	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	新津南高校	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	家庭教育講演会 小須戸お花塾	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	科学実験 もちつき				
	受講者の気づき(平均値)	80%	55%	男の料理, 押し花, 小須戸の文化	受講者の気づき(平均値)	80%	72%	新津南高校	受講者の気づき(平均値)	80%	75.7	小須戸お花塾	受講者の気づき(平均値)	80%						
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等								
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	4	門松作りのような地域住民の交流促進や地域の文化を学ぶ必要性は高い			必要性(平均値)	4	専門性の高いプログラムの必要性はある			必要性(平均値)	4	家庭教育の学習機会の提供は必要			必要性(平均値)	4	子どもの自立心や協調性を醸成する事業となっている。		
	有効性(平均値)	3.6	地域づくりに有効であり、参加者の満足度も高い			有効性(平均値)	4	学校と住民の距離を縮め、親しみを与える事業			有効性(平均値)	4	2部は少人数となったが、和気あいあいとした講演会になった。			有効性(平均値)	4	参加者の満足度も高く、地域教育コーディネーターとの連携もうまくいった。		
	効率性(平均値)	4	労力、時間、事業費は適当だった			効率性(平均値)	4	材料費の実費負担はやむを得ない			効率性(平均値)	4	母子分離を行って、子どもと離れてゆっくりと話し合えてよかったと思う。			効率性(平均値)	4	労力や時間、事業費とも適当だった。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	これまで材料の手配など講師に一任している面があったが、松の採取や竹の洗浄など公民館としても協力した。今後も材料などの手配については講師を交えて検討する必要がある。				今回から5回1講座ではなく、1講座でも参加することができるようにしたが、思ったより参加者の伸びがなく、広報の仕方に工夫を加えたい。				家庭教育に関する学習の機会は必要で有り、幼稚園側も協力的であることから来年度も幼稚園で開催することは可能だと思うが、時期やニーズにあうテーマを考慮する必要がある。				科学実験は今年度から、新潟薬科大学災害ボランティアではなく、新潟薬科大学として依頼をするようにした。(災害ボランティア部員減少のため。) 各実験ともスムーズに進んだ。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		2		3		2				2		1		3		2				
評価区分	<コメント> 古くからある風習に触れ、世代間の交流ができるいい講座である。材料集めなど、講師の負担が大きいため、主催者として材料集めを協力していきたい。				<コメント> 地域の高校と連携するという30年以上続く伝統のある講座で、高校の現役の教師から講座を行ってもらっており、継続により学校・地域住民の結びつきを今後も深めていきたい。				<コメント> 第2部は、茶話会形式で講師を囲んでの講演会という参加しやすい講座で、参加者の満足度も高かったように思う、今後も幼稚園と連携して継続したい。				<コメント> 夏休み期間の、体験事業として子供たちにも人気の事業であり、継続してやっていきたい。							
	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1事業 高齢者健康塾				3事業 書道教室, 素敵な年, フィットネス			
ねらい	健康体操や健康に関する講話を聞きながら、社会と関わりを持つように促すとともに生きがいを育てるようになることを目的とする。				日々の生活に潤いと楽しみをもたらすよう、生きがいづくりや仲間づくりの場や機会を提供する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数		無		サークル結成数		1	フィットネス
	企画委員希望者数				企画委員希望者数		2	フィットネス2
	受講者の満足度(平均値)	80%	89%	高齢者健康塾	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	花の教室, 書道教室, 素敵な年の重ねかた
	受講者の気付き(平均値)	80%			受講者の気付き(平均値)	80%	64%	花の教室, 書道教室, 素敵な年の重ねかた
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	新潟市が進めている「フレイル予防」に合った取り組みとなっている。		必要性(平均値)	3.7	地域住民の要望が多く、必要性は高い	
	有効性(平均値)	4	地域の茶の間「いこば、こいてば」からチラシの配布に協力してもらった。		有効性(平均値)	3	充実した講座内容であり、満足度は高い	
	効率性(平均値)	4	労力や時間、事業費とも適当だった。		効率性(平均値)	4	受講生の実費負担を適当な金額だった	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	秋葉区健康福祉課の協力を得て、フレイル予防を大きな柱に取り組んだ。冬場の時期に外出してもらい、講座に参加してもらうことによって交流と健康増進につなげる。2回目は、新型コロナウイルス感染症の影響で、関係者が協議をして中止とした。				「書道教室」は年末の夜間開催で、定員を超えるなど人気の高い事業であり、開催回数を増やすなど検討が必要。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		1				3		
	<コメント> 難しい話ではなく軽い運動や笑い、楽しい気分につながるようなもの、仲間づくりの場が必要と思う。これからの超高齢社会を考えると、高齢者を対象とした事業を継続して開催する必要がある。				<コメント> それぞれ、参加者から高く評価されている事業であり、実施時期や回数などの検討が必要。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

〇〇 区運営審議会委員意見

● 評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

● 館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和2年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市教育委員会は令和2年3月、新潟市教育ビジョン第4期実施計画を策定しました。

この計画では、学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりを通して「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成することが、中心的な考え方として掲げられています。また「学校教育」、「生涯学習」、「教育行政」の各分野の施策が示され、「生涯学習」においては、「絆づくりと活力あるコミュニティの形成」、「多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」の3つに取り組むことがうたわれています。

今日の少子・超高齢化による人口構成の変化や人口減少、ICTの発展による高度情報社会の到来、自然災害の多発、さらには地域コミュニティや人間関係の変容に伴い、これからの社会では、地域課題の解決や地域活性化を推し進める人材の育成が重要になってきました。

このような中で、公民館は、地域課題や社会の課題に向き合い、子どもから高齢者まで世代に応じた学びの場を充実させ、その成果を地域で活かすとともに新たなつながりを広げることによって、安心して暮らせる地域づくりを進めていくことが今まで以上に求められています。

2 基本方針

(1) 社会の変化や市民の多様なニーズに応じた学習機会の充実

社会状況の激しい変化に対応できるように、子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

(3) 自信をもって自己実現していける市民の育成

人とのかかわりの中で互いに考えを伝え合い合意形成を図るなど学習者の自己肯定感を高めるような学習機会の提供を通して、変化の激しいこれからの社会で自己実現していくことができる力を高めます。

(4) 学びの循環を活かした地域コミュニティの形成・活性化への支援

学びを通して、地域の課題・生活上の課題を把握し、解決に向けて取り組むことで、地域での絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

3 基本施策

- (1) 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援
- (2) 家庭における教育力向上の支援
- (3) 青少年の生き抜く力を育む機会の充実
- (4) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (5) 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

令和 2年度事業計画

資料3-1

基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連携				特記事項
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協等	活動協力員(人)	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミ協出前講座	コミュニティセンターを会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午後	2月			○		秋葉区内コミ協
	2	コミュニティ防災学習会	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の高揚と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午後	6月	○	○	○		阿賀小、阿賀浦コミ協
	3	あきは未来塾	地域コミュニティ協議会等と連携し地域の人材育成や、地域資源の有効活用を考えたコミュニティビジネスに発展させて、地域の活性化を進める。	1	総合	4	午前・午後	4~12月			○		秋葉区内コミ協、地域総務課、産業振興課
	4	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	3	総合	3	午前・午後	随時	○	○	○		区内各小・中学校
	5	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集会に地域住民も参加してもらい、地域をあげて課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後	12月	○	○	○		五中校区コミュニティ協議会
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	乳児家庭教育学級「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	5, 6月					
	7	幼児期家庭教育学級「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	7・8月					
	8	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	3	午前	10, 11月				○	
	9	子育てサロン「ポッポー！」	親子のつながれる居場所づくり、情報交換	1	総合	22	午前	通年				○	4~6月中止、サポート(運営委員・活動協力員・読み聞かせ)
	10	家庭教育講演会	秋葉区幼稚園PTA連合会との共催による講演会	1	総合	1	午前	11月					秋葉区幼稚園PTA連合会
	11	選べる子育て応援講座「エール」	乳児期・幼児期・児童期の各家庭教育学級の総括として、子育てをしている保護者を対象に、様々な角度から子育ての提案をする。	1	成人	3	午前	10, 11月				○	企画委員、活動協力員
3. 青少年の生き抜く力を育む事業	12	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	1	午前	4月	○		○		区育成協、小中学校、コミ協、民間業者
	13	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る。	1	総合	1	午後	11月	○		○		区育成協、人権擁護委員協議会、保護司会、小中学校
	14	区づくり事業「チャレンジ あきは体験隊」	「みりょくノート コミ・ぶら散歩」を活用したまち歩き体験などにより、ふるさと「あきは」への愛着と誇りを醸成する機会とする。	1	少年	1	午前・午後	10月		○	○	○	区内コミュニティ協議会、新潟薬科大学
	15	区づくり事業「あきはっ子里山体験隊」	昆虫や植物などの観察から、自然への関心を深める機会とする。	1	少年	3	午前	10月		○	○	○	企画委員
	16	こども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	8	少年	15	午前・午後	随時	○	○	○		各小・中学校、薬科大、地元ボランティアなど
	17	学習室開放事業	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する。	1	少年	72	午前・午後	夏・冬・春休期					夏32+冬20+春20
4. 高齢者の学習支援や社会参加を促進する事業	18	あきは自然観察会	地域の資源である苔について学習し、社会活動参加の機会とする。	1	総合	3	午前	10月				○	企画委員、活動協力員
	19	アクティブシニア講座	人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける。	1	成人	2	午前	11, 12月					企画委員
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を支援する事業	20	Akiha de 夜会	秋葉区に居住、勤務する若者の交流の場を設け、仲間づくりや自らの健康や将来設計を考える機会を提供し、今後の独自の活動につなげる。	1	成人	4	夜間	2, 3月				○	企画委員、活動協力員

事業名の網掛けはコロナウイルス感染防止に寄り中止事業です
Noの網掛けは新規事業です

令和 2年度事業計画

資料3-1

基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連携				特記事項	
									学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員(人)		
6.その他	21	秋葉区の学び	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	3	午前	10, 11月			○		企画委員	
	22	おとな目線で学ぶ市内施設・名所めぐり	なかなか入れない市内の民間施設や地域の公共施設などを巡って、いろいろな施設の特徴を知る機会とする。	1	総合	3	午前・午後	1, 2月				○		
	23	「はじめての万葉集」を学ぶ入門編	話題となっている万葉集の魅力に触れ古典に親しむきっかけとし、生活に潤いを持たせ今日の生活の向上、情操の純化を図る。	1	総合	3	午後	11月					企画委員	
	24	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡、古典芸能、ダンスなどの発表)	1	総合	1	午前・午後	6月						
	25	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。 (文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	3	午前・午後	10, 11月						新津文芸協会
	26	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う。	1	成人	1	午後	9月						地域総務課
	27	第14回秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場を提供する。	1	総合	9	午前・午後	9月						運営委員会
	28	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流・異文化理解)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る。	1	総合	1	午後	随時						あきは日本語教室
	29	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	2	午前・午後	2・3月						大会実行委員会
合 計				38		177			8	7	12	10		

事業名の網掛けはコロナウイルス感染防止に寄り中止事業です
Noの網掛けは新規事業です

令和2年度事業計画

資料3-2

重点化	№	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				特記事項
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員	
事業名の網掛けはコロナウイルス感染防止に寄り中止事業です ※ NOの網掛けは新規事業です。													
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援する事業	1	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟市内唯一の大会(競技7種目)	1	総合	1	午前・午後	3月			○	○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ小須戸コミ協・山の手コミ協等
	2	庭木剪定講習会	庭木剪定を学び、各家庭をきれいにすることで、輝くような街並みをつくる。	1	成人	1	午前	6月			○		小須戸造園協会・小須戸コミ協
	3	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	2	総合	3	午前	5～11月	○	○	○		小須戸コミ協・山の手コミ協、小須戸小・矢代田保・矢代田小
	4	世代間交流事業(門松づくり)	地域住民の指導による門松づくりを通して、子どもたちに新たな学びの機会としての社会活動を促す。	1	総合	1	午前	12月				○	
	5	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1	総合	4		通年				○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	家庭教育講演会	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換	1	成人	1	午前	8月			○		小須戸コミ協
	7	おいしい楽しい小須戸お花塾	「花と緑のまち小須戸」ならではのお花を使った「花育」と、おやつ作りを通じた「食育」を小学生と親または祖父母で学ぶ	1	総合	3	午前	5～7月					新潟県花と緑のアドバイザー
3. 青少年の生きぬく力を育む機会を充実する事業	8	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	2	少年	2	午前	9月	○	○		○	新潟薬科大学
	9	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のみまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	2	少年	2	午前	8月				○	小須戸ひまわりクラブ・矢代田ひまわりクラブ
	10	こども考古学体験教室	長期の休みを利用した子どもの体験学習	1	少年	1	午前	8月		○	○	○	小須戸コミ協
4. 高齢者の学習や社会参加を促進する事業	11	高齢者健康塾	高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする	1	高齢者	2	午前	1～3月			○		秋葉区健康福祉課、老人クラブ
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供する事業	12	ブチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少なくない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	1	成人	2	夜間	11月					
	13	ペットと防災	防災の話や動物の応急手当の方法、避難の疑似体験を通じて、避難所でのペットとの生活がどのようなものかを学ぶ	1	成人	1	午後	6月			○		新潟市動物愛護推進員・小須戸コミ協
	14	健康教室	区役所健康福祉課保健師と連携した健康教室	1	成人	2	夜間	11月					秋葉区健康福祉課
	15	新津南高校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	1	成人	5	午前	9～11月	○			○	新津南高校
6. その他	16	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	1	午前・午後	11月	○		○	○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、幼・保育園
	17	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	1	午前・午後	11月	○		○	○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、保育園
	18	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と交流を図る	1	総合	1	午前・午後	11月					小須戸囲碁将棋愛好会
	19	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12		毎月発行					公民館報編集委員
合 計				22		46			5	3	9	9	